

広報四季美だより

平成30年 8月31日発行【第83号】 2018
森吉山ダムニュース
日本の原風景・もうびの里から

8

発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所
秋田県北秋田市根森田字姫ヶ岱31 TEL : 0186-60-7231 FAX : 0186-60-7232
<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/kasen/moriyoshi/>

9月2日はダムで年に1度のお祭り！

毎年恒例の森吉山ダム・森吉四季美湖まつりが日曜日に開催されます。ダム堤体のぼりやダム探検隊のほか、ステージイベントやカヌー体験、うまいもの物販など多くの企画が目白押しです。

また、苔玉クラフト体験や約6kmの湖畔ウォーキング、釣り大会、ダム堤体ライトアップの試験点灯など初めて実施されるイベントもあります。家族でダムを学び、自然を感じることのできる催しとなっていますので、お誘いあわせの上、ぜひ足をお運びください！

湖畔ウォーキングには秋田内陸線から「じゅうべえ」と「ないりっくん」も応援に駆けつけてくれます。イベント当日は内陸線「阿仁前田駅」から森吉山ダムまでの無料シャトルバスが運行されますので、ぜひご利用ください。



お問合せはダム広報館まで↓
(9:00~16:00) TEL : 0186-84-8590



マタギの地恵体験学習会

森吉山ダムが位置する北秋田市は、狩猟を生業としてきたマタギ発祥の地として知られています。その先人の知恵を学ぶ「マタギの地恵体験学習会」が8月17~19日の2泊3日で実施され市内の小学生18人が参加しました。

2日目にはダムを訪れ、見学を通じて周辺の環境特性や自然の力の強大さを改めて実感していました。その後は秋田杉で作られたカヌーで湖面散策を楽しみました。もちろん昼食は森吉山ダムカレー！

先人たちが堰やダムをつくり、里山での暮らしや命を守ることに力を注いだ姿を思い描いた時間となりました。



大学生インターンシップ

8月20日、日本大学と秋田大学から学生2名が、ダムへ職場体験のため訪れました。

湖面巡視等を行い、ダム建設の歴史や現場に触れてもらいました。



8月17日の夕方、四季美湖に大きな虹が架かりました。この珍しい二重の虹を見た人は幸運になれると言われているそうです。

ダブルレイシボー

